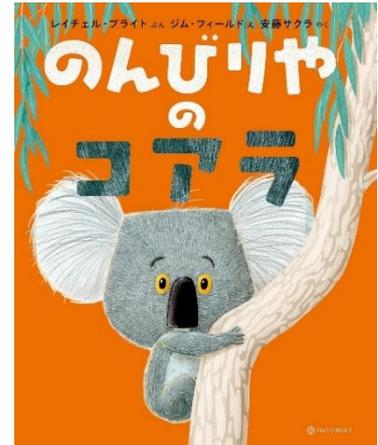


【気づき＝成長の一步】

皆さんは『ライオンのこころ』という絵本を知っていますか？
世界41カ国で読まれている150万部のベストセラーです。
たまたま本屋で見つけ、子どもに読み聞かせをしている際に、子どもだけでなく大人も共感できる内容の濃さと豊かな表現だったので、私の大好きな1冊となりました。
最近、第2弾が登場しているのを発見。
その題名は『のんびりやのコアラ』です。
実は登場するコアラが我が息子にそっくりだと思ったので、思わず購入しました。

主人公のコアラは新しい環境が苦手。
いつも同じ場所、いつも同じ流れの中で生活をしていました。
友達の動物達に誘われても決して地面に降りません。
そんな平和な暮らしに突如、事件が！？



…さて、現在年長になる私の息子は、初めてのことはまず様子を伺います。

全く知らない子ども達が遊んでいる時、彼なりに「いける！」と思った瞬間自ら輪に入ろうとしますが、知っている保育園の友達がいると、なぜか様子を伺ってしまいます。

彼なりに、恥ずかしいようです。

現在の息子のクラスの中で同じ小学校に就学する友達は数名です。

その小学校は1クラス33名の5クラスのため、同じ保育園の友達と一緒にいる可能性より、新しい友達を作ることになるのではないかと考えています。

そんな息子にこの絵本を通して、何か感じ取ってほしいと思いました。

初めての場所は誰しも不安や緊張があると思います。

でも勇気をもって一步踏み出すことで、新しい世界に出会えたり、自分の自信につながったり、楽しいこともあることを知ってほしいなと思いました。

読み聞かせをすると、息子はぼつり「僕だ・・・」と言い、コアラの姿が彼なりに自分と重なったようでした。

きっと心に何かが残ったんだな…と成長の一步を確信しました。

絵本には感動を与えてくれるもの、思わず笑ってしまうもの、学ぶことが多いもの、また言葉や想像力を育み、「気づき」を与えてくれるもの…など多種多様です。

私も子育ての中でたくさん活用しています。

皆さんにも「押し」の1冊はありますか？

(宝田)